

各位

上場会社名 株式会社 多摩川ホールディングス
 代表者 代表取締役社長 橋本 昇
 (コード番号 6838)
 問合せ先責任者 総務部担当部長 白銀 寛
 (TEL 0467-79-7027)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月30日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,870	129	71	63	11.98
今回発表予想(B)	4,320	△146	△150	△186	△35.37
増減額(B-A)	450	△275	△221	△249	――
増減率(%)	11.6	――	――	――	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	4,012	118	108	△408	△76.22

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	654	130	125	125	23.76
今回発表予想(B)	648	160	200	170	32.32
増減額(B-A)	△6	30	75	45	――
増減率(%)	△0.9	23.1	60.0	36.0	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	1,600	△5	17	△461	△86.11

修正の理由

昨年10月以降の急激な経営環境の悪化に伴い、第3四半期の実績、及び残る第4四半期の業績が予想を下回る見通しとなることから、通期の業績予想を修正致します。

通期売上高は、当社グループの主要な事業である電子・通信用機器の事業分野につきまして、携帯電話基地局関連の部品需要が、第3四半期以降弱含んでおり、また、レーザー機器事業におきましても、顧客の設備投資が減少しておりますが、一方で次世代携帯電話のインフラにかかる製品開発依頼の引き合いが入るなど、当初の予想数値を4億5千万円上回る見通しとなりました。しかしながら、次世代携帯電話のインフラにかかる製品開発に対応すべく、試験研究費など先行投資型の経費が増大したため、営業利益、経常利益、当期利益とも見通しを下方修正いたしました。また、当第3四半期末においては、投資有価証券評価損(3千万円)など、特別損失の計上を実施しております。

※上記業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算定したものであり、実際の業績は様々な要因によりこれら予想数値と異なる可能性があります。

以上